

瓦木中学校教育環境整備事業校舎改築推進委員会（第10回）議事録

■日時 令和6年（2024）12月20日（金） 15時00分～16時00分

■会場 瓦木中学校 仮設校舎2階会議室

■議題 1 今後の事業スケジュールについて
2 新校舎内覧

■議事

1 今後の事業スケジュールについて

<説明内容>

- ・瓦木中学校改築事業については、平成29年度に基本計画の検討をスタートし、令和6年12月に新校舎が竣工した。残す工事は、南棟、給食棟及び北棟の改修工事及び仮設校舎の解体、運動場整備、植栽工事等となっており、令和9年度中の事業完了を予定している。
- ・今後の工事スケジュールは以下を予定している。
令和7年1月～令和7年5月：既存棟（南棟・給食棟・北棟）改修工事、
令和7年6月～令和8年1月：仮設校舎解体工事、渡り廊下新設工事
令和8年10月～令和10年3月：運動場整備工事、植栽工事
- ・事業完了は当初の計画では令和9年1月頃を予定していたが、運動場整備・植栽工事について兵庫県基準による工期の再算定等を行った結果、学校行事への影響が最小限となるよう工事開始時期を延期した。
- ・校舎改築推進委員会は、特に問題がなければ今回を最終回とする。

<質疑応答>

委員：令和8年の体育大会終了後から翌年の体育大会までの約1年間、クラブ活動はできるのか。

事務局：運動場整備は半分ずつ工事を行う予定となっており、南半分の工事中は北半分が使用可能となる。加えて、市内のスポーツ施設を利用しクラブ活動が行えるよう予定している。

委員：半分ずつ工事した場合、クラブ全部が使用できるのか。

委員（学校）：困難ではあるがクラブ活動は可能な範囲で工夫してやるしかない。工期を短縮するために運動場全面を一度にすると体育の授業もできなくなるため半分ずつ工事するしか方法はない。

委員：仮設校舎解体後の地面は整地されるのか。

事務局：仮設解体業者に一定の整地はしてもらおうが本格的な整地は運動場工事の際に行う予定にしている。

委員：先生方は半分となる運動場の使い勝手のイメージはできているのか。

委員（学校）：トラックのラインを引き直すなど不自由ではあるが仮設校舎建設時に一度経験しておりイメージはできている。

委員：運動場にバックネットが設置される時期はいつか。

事務局：最終工程の北半分の工事で設置を予定している。

委員（学校）：他に鉄棒の設置もある。場所などは改めて相談させてほしい。

事務局：承知した。

2 新校舎内覧

閉会后、午後4時まで設計会社や施工会社の担当者、市の工事担当者等から説明を受けながら新校舎（1階から屋上）の内覧会を実施した。